

日本コンタクトレンズ学会よりのお知らせ

コンタクトレンズを装用している東日本大震災被災者の方々へ

- (1) 被災地では、衛生面で様々なことが危惧されます。出来るだけ、眼鏡に切り替えるようにしてください。
- (2) コンタクトレンズ装用は①水道水が使用可能となり②安定した医薬品の供給がされ③眼科医への受診や相談が可能な状況が整うまでは、原則として中止をしてください。
- (3) 災害に伴い通常の使用方法与違う方法でコンタクトレンズを使用している方が少なくないと思います。そのような方は、可能となった段階で、出来るだけ早く眼科医の診察を受けてください。
- (4) 目の充血、痛み、強い異物感、視力低下などの自覚症状のある方は、まずはコンタクトレンズをはずしてください。大きなトラブルにつながる可能性があります。その後、出来るだけ早く眼科医療機関での診察を受けてください。必ず、眼科医の診察を受けてからコンタクトレンズ装用を再開してください
- (5) コンタクトレンズを扱う前には、手をよく洗うようにしてください。水が手に入らないときは、消毒用アルコールで手を拭き、完全に乾かしてから、コンタクトレンズを扱うようにしてください。

1日使い捨てソフトコンタクトレンズ装用者の方々へ

- (6) 1日使い捨てソフトコンタクトレンズは、一旦はずしたら、再装用できません。はずしたレンズの再装用は絶対にしないでください。そのまま何日間も装用し続けることは大きな危険を伴います。

2週間交換ソフトコンタクトレンズ、1ヶ月交換ソフトコンタクトレンズ、従来型ソフトコンタクトレンズ装用者の方々へ

- (7) 一旦取り外したソフトコンタクトレンズを洗浄と消毒をしないで、再装用することは非常に危険です。水に保存することも出来ません。必ず、MPS（多目的用剤）、過酸化水素、ヨード剤などのソフトコンタクトレンズ用のケア用品を使用するようにしてください。
- (8) ソフトコンタクトレンズを再装用するときは、十分量の保存液、あるいは、MPSですすいしてから装用するようにしてください。その際に絶対に水を使わないようにしてください。

ハードコンタクトレンズ装用者の方々へ

- (9) 一旦外したハードコンタクトレンズはハードレンズ用の保存液、あるいは、洗浄保存液に保存してください。それが手元がない場合は、短期間であれば、ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のMPS（多目的用剤）でも構いません。不潔な水に絶対に保存しないようにしてください。
- (10) こすり洗いはハードレンズ用洗浄液、あるいは、洗浄保存液で行ってください。もし手元がない場合は、多少効果は落ちますが、ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のMPS（多目的用剤）でも構いません。
- (11) 目に装着する前に、清潔な水で、レンズをすすいでください。井戸水や川の水は清潔とはいえません。水が清潔でないときは、ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のMPS（多目的用剤）でハードコンタクトレンズを十分にすすいだから、装着してください。短期間であれば、目やレンズへの影響はありません。